

平成30年度

# 学力向上モデル校事業

学力向上に向けて先導的に研究に取り組む学校をモデル校として指定し、各モデル校の研究を診断的、総括的に評価・検証し、その研究成果の普及を図ることで、学校の教育力を高め、児童生徒の確かな学力の向上に資する。

## 県内の小・中学校の児童生徒の学力向上、教員の指導力向上

### 思考力・判断力・表現力等の育成

#### 思考力等の育成モデル校事業

- 思考力・判断力・表現力等の育成に向けた言語活動の充実
- 交流活動を通して互いに学び合い、考えを深める学習活動の工夫
- 児童生徒が自分の考えを整理・構成し表現する学習活動の充実
- 思考・判断したことを表現する活動と一体的に評価する工夫 等

### 基礎的・基本的な知識及び技能の習得

#### 学習習慣形成モデル校事業

- 授業と家庭学習との連続性を図る工夫
- 学習意欲を持続させる家庭学習の指導方法
- 基本的な生活習慣や学習習慣の確立を図るための家庭や地域との連携
- 外部の教育資源を活用した学習支援 等

### 主体的に学習に取り組む態度の育成

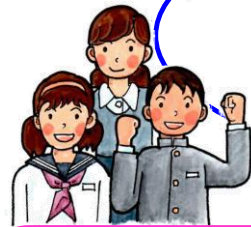
#### 学習意欲向上モデル校事業

- 学習することの意義や成就感の体得を目指した授業づくりの工夫
- 全体指導の中で個の理解度に応じることにより、学習意欲を喚起する学習活動
- 他者と協働して取り組む学習活動の工夫 等

### 主体的・対話的で深い学びの実現

#### アクティブ・ラーニング研究推進 モデル校事業

- 学ぶことに興味や関心を持ち、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる主体的な学びの在り方
- 子ども同士の協働、教職員や地域の人との対話等を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める対話的な学びの在り方
- 習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた見方や考え方を働かせ、知識を関連付けて深く理解したり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう深い学びの在り方 等



### モデル校の役割

#### 学校課題の解決

- ・学習状況調査結果
- ・児童生徒、教員、保護者対象のアンケート調査

#### 学校の特色を生かした研究

- ・研究推進体制の工夫
- ・校内研修の活性化
- ・研究の継続

#### 実践事例の蓄積

- ・授業の公開
- ・多面的な取組
- ・「さぬきの授業 基礎・基本」の実践

#### 研究の診断的、総括的な評価・検証

- ・推進会議
- ・「研究成果の参考とする10の指標」
- ・指導主事、香川大学教員の訪問

#### 研究成果の普及

- ・ホームページ掲載
- ・香川の教育づくり発表会、その他の発表会での発信